

抗議文

駐日アメリカ合衆国大使館

臨時代理大使

ジョセフ・M・ヤング 閣下

この度、貴国が令和2年11月に臨界前核実験を実施していましたことが明らかになり、驚くとともに激しい憤りを感じております。

大阪府三島郡島本町は、核兵器の廃絶と恒久平和の実現を強く希求する立場から、昭和62(1987)年に議会決議により「非核平和都市」となることを宣言しました。私たちのまちの将来を担う子供達の未来が永遠に戦争のない平和な社会で、豊かな暮らしができるよう、その実現に向け努力を重ねています。

今回、臨界前核実験を実施したことは、貴国が今後も核兵器を持続する意思を表したものであり、断じて許せるものではありません。

島本町及び島本町民は、平和を愛し核のない世界を作り上げるため、貴国が臨界前核実験を実施したことに対し、厳重に抗議するとともに、今後、再び同様の実験を実施することがないよう強く求めますので、その旨を本国に伝達されますようお願いいたします。

令和3(2021)年1月21日

日本国大阪府三島郡島
町長 山田 紘平

